

EDIUS[®] 8

EDIT ANYTHING. FAST.

リリースノート

Software Version 8.30.1233 (2016 年 11 月版)

Windows 7 でご利用になる場合の重要なお知らせ

EDIUS 8 ではビデオ編集用ハードウェアのドライバーインストールに SHA-2 ハッシュアルゴリズムの証明書を使用しています。Windows 7 で SHA-2 ハッシュアルゴリズムを使用するためには、マイクロソフト社のダウンロードセンターよりセキュリティ更新プログラムをダウンロード、インストールしてください。セキュリティ更新プログラムのインストール後に EDIUS 8 のインストールを行ってください。

対象ビデオ編集ハードウェア

- HDSPARK
- STORM MOBILE
- 当社製ビデオ編集ハードウェアを搭載するターンキーワークステーション (HDWS/REXCEED シリーズ)

*ご利用になる OS が Windows 8/8.1/10 の場合や、サードパーティー製ハードウェアを使用する場合は該当しません。

SHA-2ハッシュアルゴリズムの証明書を利用可能にするには、2つのセキュリティ更新プログラムのインストールが必要です。これらの更新プログラムは以下の番号順にインストールしてください。

1. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3035131\)](#)
2. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3033929\)](#)

NOTE: 本バージョンよりセキュリティ更新プログラムがインストールされていない場合は、インストール中にセキュリティ更新プログラムのインストールを促すメッセージが表示されて、インストールが中断されます。メッセージが表示された場合は、セキュリティ更新プログラムをインストールしてから、再度 EDIUS のインストールを実行してください。

機能追加

EDIUS

- EDIUS Bin で登録クリップのタイムコード表示をサポート(タイトル、詳細表示のみ)
- ファイルエクスポート時のフォーマット変換プリセットとして、2K 以上のフォーマットプリセットを追加。
- ソースブラウザーにて XDCAM クリップを表示する際、クリップの表示順序を SONY Content Browser での表示順序に合わせて表示するように変更。
- スローモーション時の画質を改善するオプティカル・フローオプションをサポート。
- プロキシクリップの解像度を 3 種類から選択できるように変更。
- サポートする DNxHD MXF フォーマットを追加。(EDIUS Pro 8 の場合は DNxHD オプションが必要)
- プライマリーカラーコレクションにて、F-Log カラースペースをサポート。
- あらゆるフォーマットのプロジェクトから Disc Burner で Blu-ray ディスク/DVD の作成ができるように改善。

GV Browser

- クリッププロパティにて、コンテナ名の表示をサポート。
- プレビューウィンドウにて静止画保存機能をサポート。
- OSD 表示位置の選択肢を 9 カ所から 17 カ所へ変更。
- デスクトップをお気に入りフォルダーのデフォルトフォルダーとして追加。

更新履歴

以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- クイックタイターで編集集中のテキスト文字の大きさが変わる。(SFDC00523696)
- FCP XML ファイルをインポートした際、オフラインクリップを示すハッシュラインが描画されない。(SFDC00475853)
- 作成した DVD のメニューが 17 個以上ある場合、17 番目以降のボタンが操作できない。(SFDC00536066)
- オーディオノーマライズを適用するとプロキシクリップがオフラインになる。(SFDC00537370)
- クリップ再生中にラウドネスメーターの操作ができない。(EDIUS Workgroup のみ)
- ドラフトプレビューモードで編集後、次の新規プロジェクトを開始するとドラフトプレビューモードで動作する。(EDIUS Workgroup のみ)
- プライマリーカラーコレクションにてマゼンタ色の色ずれが発生する。
- プライマリーカラーコレクションをドラフトプレビューモードで行うと、プレビューウィンドウに表示される映像に色ずれが発生する。(EDIUS Workgroup のみ)
- Disc Burner にてメニューアイテムの配置を自動にすると、ムービーを追加登録した際にメニューデザインがリセットされる。
- プロジェクトの自動復元時に自動保存された他のプロジェクトファイルが開く。
- 特定のタイムラインをテープ書き出しするとエラーが発生する。

GV Browser

- Windows Portable Device モードで接続したデバイスから 4GB より大きいサイズのクリップをインポートすると、進捗プログレスバーが 100%を超える。
- XAVC S クリップをインポートすると、クリップのフォルダー構造が変更されてしまう。
- 静止画シーケンスクリップを再生すると、一時停止するのに時間がかかる。
- RAW+JPEG の静止画をインポートすると、JPEG データがインポートされない。
- インポートした XF もしくは XF-AVC クリップをブラウズすると、XF/XF-AVC クリップとして認識されない。
- 光学メディアからクリップを登録することができない。
- 言語設定を変更すると GV Browser が強制終了する。
- Windows タスクバーを自動的に隠す設定をして GV Browser をフルスクリーンモードで使用すると、Windows タスクバーが表示されない。

制限事項

QuickTime for Windows のアンインストールによる対応フォーマットの制限

QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、下記フォーマットのファイルが取り扱えなくなります。

静止画: Flash Pix, JPEG2000, Mac Pict, QuickTime Image

動画 (MOV): 3GP, 3G2, M4V および他のコーデックの MOV ファイル

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

これらのファイルを取り扱う必要がある場合は、[EDIUSWORLD.COM FAQ ページ](http://EDIUSWORLD.COM)をご覧くださいの上、QuickTime Essentials をインストールしてください。

AAF ファイルの出力

QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、AAF ファイルの出力時に H.264 MOV 形式でビデオを出力することができません。代わりに Grass Valley HQ AVI を選択して出力してください。